

名古屋市立北高等学校 ～美術部～

北区では文字通り北高（きたこう）という愛称で親しまれる名古屋市立北高等学校。美術部では個々が本気で作品制作に向き合い日々の活動に精力的に取り組んでいます。

基礎力の向上と定着、表現方法の探求をしっかりと行い、それぞれが題材を決めて制作する油絵・切り絵・版画・ポスターデザイン・立体造形・現代アートなどの作品で、全国大会出場を目標に活動しています。

新体制出発で描く

今年は1年生9人が入部しました。年度当初に名画の模写で油絵の描き方の技術を学び、年間を通して5分間クロッキーを行うことで基礎力の向上を図ります。その後、合宿での風景画制作、全国大会に向けての作品制作をしていきます。



チームとして

美術部では個人で作品制作を行うことが多いため個別の活動になりやすいですが、北高の美術部は常にチームとして日々の活動に向き合います。

学年に関係なく早く来たものが皆の準備をし、限られた時間を無駄にせず、すぐに制作に取りかかる準備をする。制作中の作品の進捗や問題点を部員同士でアドバイスをし合いお互いにフォローする。活動後は1年生がすみやかに帰れるように上級生が見送りをしてから退室する。

常に一人一人が美術部の一員として何ができるのかを考えて行動できるのが北高の美術部です。



クロッキー会（東山動植物園）

定例行事としているクロッキー会を行いました。5分間×1匹、1日で合計50匹を描くことを目標に、じっとしていることの少ない動物の形を瞬間的に捉えて描く練習をします。文化部では日頃校外で活動することが少ないので、新鮮な気持ちでモチーフ（動物）に向き合うことができ良いクロッキー会になりました。



今年度の予定

- 『全国高等学校総合文化祭』
(佐賀県立博物館・美術館:7月27～31日)
- 『文化祭』(本校美術室:9月14日)
- 『教育祭』(市民ギャラリー栄:9月17～22日)
- 『北区美術展』(北区役所講堂:10月4～6日)
- 『愛知県高等学校総合文化祭・アートフェスタ』
(愛知県芸術文化センター:12月23～1月5日)
- 『高文連名古屋支部展』(市博物館:1月)
- 『ミニ北美展』(北図書館:2月)